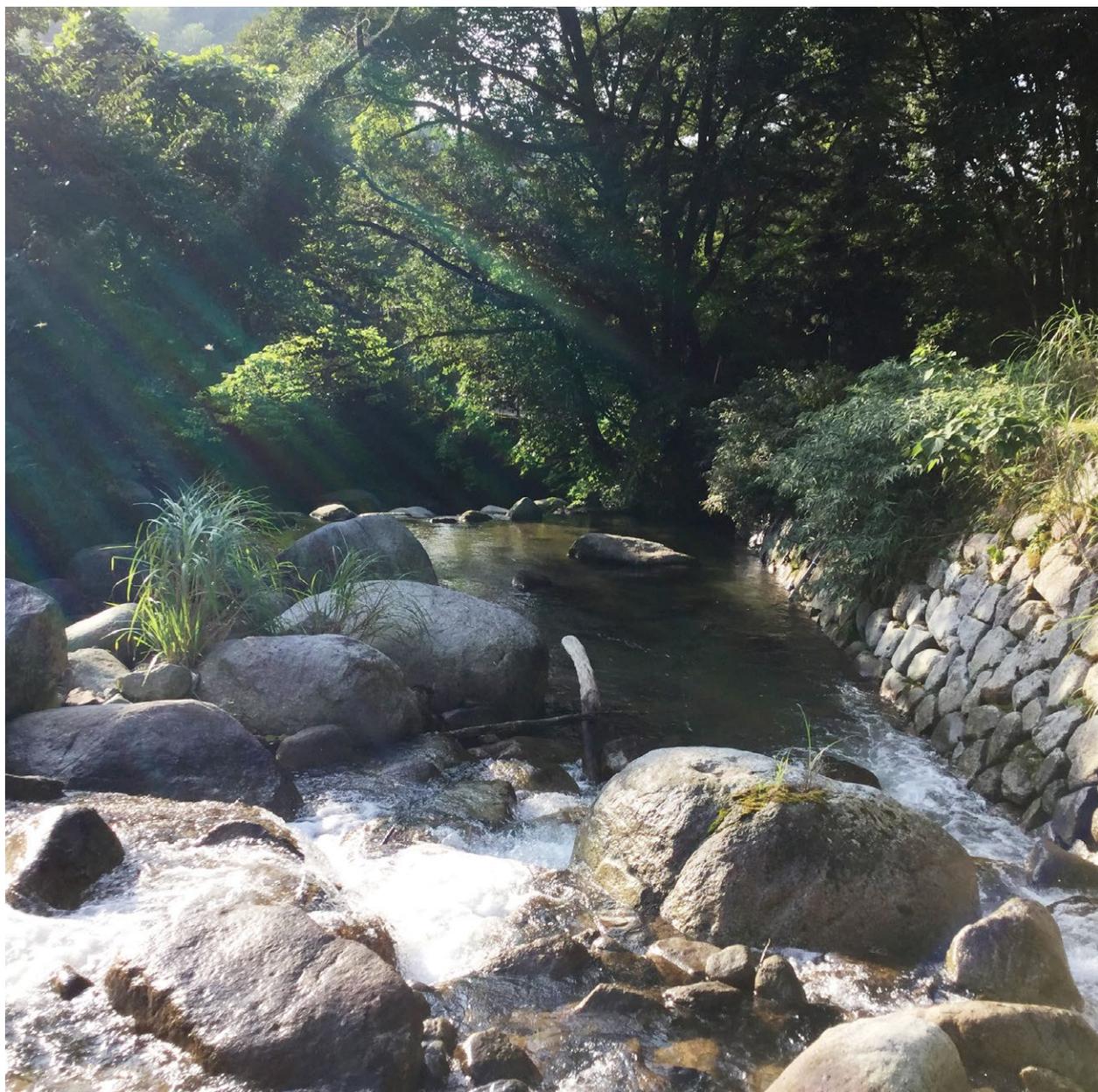


会社案内



ご挨拶

みずいろ電力は、地産地消のエネルギー体制の確立を目的として、志を同じくする4つの会社が出資して設立されました。現在、地方で消費されるエネルギーコストの多くは中央の都市部や海外へと流出しています。その流出したコストを、地産地消することで地域内に循環させることができれば、地域の活性化につながるのではないかと考えました。わたしたちのこれからの取組が、人口減少に直面する地域の未来への一助となりますことを心から願っています。

みずいろ電力株式会社 代表取締役 小平 竜平



人と自然が豊かに共存する未来へ。



絵 うえきゆか

雨が降り、川に水が流れて海に注ぎ、蒸発して雲になり、それがまた雨として川に戻ってきます。この水が循環するような持続可能な世界にみずいろ電力が少しでも貢献できればと思います。水はいつでも身近にあります。水辺で子どもたちがパチャパチャと遊ぶ姿はとても微笑ましい光景です。同時に水はかけがえのないものですが、その恵みの水の力を使わせてもらい電気を起こします。人と自然が豊かに共存する地域社会にみずいろの電力がお役に立てれば幸いです。

持続可能なエネルギーを、地域と共に。

水の力を使って電気を起こす「水力発電事業」

自然のエネルギーを活用させてもらうので、持続可能な発電方法です。水力発電所を建設できる場所は限られていますし、それぞれの場所によって取水の方法や水車の種類が変わってきますので、全てがオーダーメイドという面白さがあります。みずいろ電力の水力発電事業は小規模で環境の負荷が小さく、二酸化炭素排出量が少ないのが特徴です。地産地消で地域から愛される水力発電所を建設し、100年先まで大事に運用して、次世代に持続可能なエネルギーを引き継いでいきます。



会社沿革

平成29年から3年間にわたって太陽ガス、日本ガス、肥後設計、水力開発コンサルタントの4社が中心となり水力発電によるエネルギーの地産地消をめざし、目的の共有と事業性の検証をしてきました。令和元年にみずいろ電力を設立し、令和2年に泊野川水力発電所の建設工事を着工しています。

泊野川水力発電所はさつま町の泊野地区内に建設する503kWの水力発電所で、かごしまグリーンファンドを活用します。

会社概要

会社名	みずいろ電力株式会社
所在地	〒899-2503 鹿児島県日置市伊集院町妙円寺二丁目54番地10
TEL	099-248-7200
FAX	099-248-7201
設立	令和元年6月
資本金	3,000万円
事業内容	小水力発電事業

出資企業



水力開発コンサルタント

発行日 令和2年9月15日